

「Sawai Group Vision 2030」達成に向けて

Sawai Group Vision 2030

創りたい世界像

より多くの人々が身近に
ヘルスケアサービスを受けられ、
社会の中で安心して
生き活きと暮らせる世界

ありたい姿

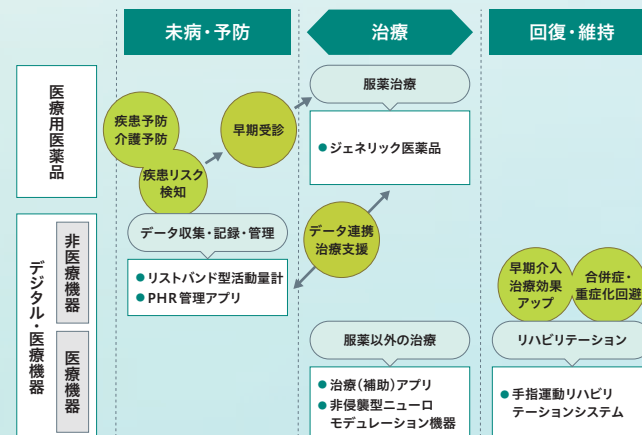
個々のニーズに応じた、
科学的根拠に基づく製品・サービスを
複合的に提供することで、
人々の健康に貢献し続ける
存在感のある会社

▶ P.15 中期経営計画「Beyond 2027」

▶ P.33 マテリアリティの進捗

中核となるジェネリック医薬品事業では、供給責任の遂行を最優先事項に位置付け、2030年度に250億円の生産体制を目標に掲げています。さらに、デジタル・医療機器や疾患予測などの新規領域への投資を加速し、未病・予防から治療、回復・維持まで寄り添う総合ヘルスケアグループへの進化を目指します。

事業展開



薬剤治療の枠を超え、未病・予防から回復期までのあらゆるライフステージにおいて最適なケアを届けるべく、デジタル・医療機器事業への進出を本格化させています。薬剤治療に限らない選択肢を提供することで、健康寿命の延伸に寄与し、ひとりでも多くの人々の健康に貢献していくために、総合ヘルスケアグループとしての新たな挑戦を続けていきます。

実績と目標数値

	2025年度実績	「Vision 2030」 2030年度
売上収益※	2,017億円	3,100億円
販売数量	171億錠	240億錠
販売数シェア	15.8%	25.0%以上
生産能力	205億錠	250億錠以上
ROE	5.9%	13%以上
ROIC	3.8%	10%以上

※ 新規事業含む

ジェネリック医薬品市場は、人口の高齢化に伴う医薬品需要の拡大により、2030年度まで年平均7億錠程度の規模で拡大が予想されます。このようななか、当社グループは生産能力の増強により、市場の伸びを上回る販売数量の増加を実現し、さらなるシェア拡大を目指します。